

# 広報 いまり

市の人口

9月1日現在  
総人口 60,905人  
男 28,846人  
女 32,059人  
前月比 + 89人  
世帯数 15,825世帯

昭和29年8月19日 第3種郵便物認可 毎月1日発行 定価1部5円 昭和51年10月1日 伊万里市役所総務部企画課発行

No. 272



## 第31回 国民体育大会

さわやかに すこやかに おおらかに

## ● ホッケー競技

- ・日程 10月25日～28日
- ・会場 国見台陸上競技場・同補助競技場

## ● 軟式野球競技

- ・日程 10月25日～28日
- ・会場 国見台野球場、伊万里高校運動場（25日～28日）、伊万里商業高校運動場（25日～27日）・同校野球場、国見中学校運動場（25日～26日）

若楠国体を成功させよう

## =市民の奉迎におこたえになる皇太子殿下・同妃殿下=

(9月20日 大川内山で)

## 広報こよみ

1日～12月31日	赤い羽根共同募金運動	第3会議室
7日	無料調停相談会（市役所大会議室）	21日 無料法律相談日（生活相談課）
12日	市民ロビーで市長と会う日	26日 交通事故相談日（生活相談課）
"	交通事故相談日（生活相談課）	
19日	巡回行政相談日（市役所	

'51

10

月

## 農地 農業用施設

災害復旧に1億1,600万円を追加

市議會 9 月定例會

第3回定例市議会は、9月3日から17日まで開かれ総額4億4,778万円にのぼる一般会計補正予算など、議案20件、諮詢1件を審議、水道と病院事業の決算議案は、特別委員会で継続審査となり、他の議案は可決しました。

また、審議に先立ち、8月20日に永眠された故梶山信雄市議会議員の功績をたたえ、吉原羊一郎議員から追悼の言葉が述べられました。

市道整備に5,900万円追加

- ・議会活動の各種調査経費 269万円
  - ・国体仮設工事費として市実行委員会へ追加補助 330万円
  - ・国民年金印紙購入基金増額 400万円
  - ・同和地区環境整備費 258万円
  - ・山代町向山地区外2か所の下排水路整備工事費 1,522万円
  - ・片竹児童遊園地整備工事費 931万円
  - ・保母、給食婦の臨時雇賃金 228万円
  - ・炭鉱離職者緊急就労対策事業や特定地域開発就労事業の設計単価改定による不足額

- 第 2 次 農業構造改善事業南波  
多南部地区の地形測量設計書  
作成費 712 万円
  - 畜産環境整備対策事業費補助  
金 202 万円
  - 黒川東部地区圃場整備工事費  
の認承増と南波多町古川地区  
外 2か所の団体営農地開発事  
業の測量試験費の追加  
1,091 万円
  - 波多津町煤屋外 3 地区の農村  
基盤総合整備事業 3,249 万円
  - 林業構造改善事業費の認承増  
2,585 万円
  - 4 月、8 月の農林地崩壊の防  
止事業費 991 万円
  - 中小企業振興資金預託金の追  
加 500 万円

- ・大平山観光道路建設 100万円
- ・8月豪雨で被災した市道の補修費 650万円
- ・市道整備事業費の認承増による追加 5,232万円
- ・松島下水路など都市下水路の認承増 1,941万円
- ・国見台運動公園整備事業の追加 990万円

#### 市営住宅18戸建設に1億円

- ・市営住宅建設費18戸分の追加  
1億 106万円
  - ・消防団員退職報償金の追加  
176万円
  - ・水防災害対策費  
283万円
  - ・低所得者の幼稚園就園奨励補助金  
411万円
  - ・小中学校補修費など追加  
397万円
  - ・歴史民俗資料館開館費  
160万円
  - ・農地、農業用施設の災害復旧工事費  
1億 1,584万円
  - ・立川地内丸野農地鉱害復旧工事費  
194万円

両殿 下には、伊万里では  
殊の外ご気分もよく過され  
たと供奉の方からうけたま  
わり、ご訪問先の方々の心  
づかいと市民皆さんとの温い  
歓迎によるものと感謝に堪  
えない。

両殿下にあやかってさわ  
やかな秋季国体を迎へ、ま  
たお言葉通り環境をよくし  
生活を豊かにすることに一  
層努力しなければならない

若い陶芸家の人達との懇談では「伝統を守ることに苦労しておられるようですが、伝統には近道はないのですね。」と、また「陶芸の発展には偉大な指導者が必要だという話がでたが、西陣織などそういうことはなしに発展しているようです。」がどこが違うのでしょうか。」と鋭い質問をしておられた皇太子殿下は、ちよつとも疑問のところは必ず質問され、美智子妃殿下はいろいろな角度から行き届いた心づかいをしておられる様子が伺えた。

その当時は炭鉱で働いておられた方々はその後どうしておられますか。生活はいかがですか。どうぞがんばつてください。」と励まされた。

なお、昭和50年度決算で9,500万円の赤字を見込んでいたのが7,952万円になったため、不要額1,548万円を減額しています。

以上の各事業を行うに必要な財源は、借金1億8,930万円、県支出金1億5,053万円、国庫支出金8,641万円、分担金負担金4,319万円、諸収入640万円などです。

◎簡易水道特別会計は、大川簡易水道の取水ポンプ取替工事費57万円、水道事業特別会計は国道202号線の柳渡瀬局部改良工事費など492万円を追加しました。

◎工業用水道事業特別会計は市道川西、東山代駅線の改良工事に伴う導水管の移設工事費174万円を追加しました。

消防队员

### 退職報償金など引上げ

●消防賞 じゅつ金の額が引上げられます。

殉職者賞じゅつ金は、従来の「250万円以上 1,000万円以下」を「300万円以上 1,300万円以下」に、障害者賞じゅつ金は、「850万円以下」を「1,100万円以下」に改定されました。

●消防団員の退職報償金が引上げられます。

勤務年数10年以上の団員は、

年数・階級に応じて退職報償金が支給されていますが、一般団員は、従来の最低額3万円を4万円に、30年以上になると14万円が19万円になります。

◎次の工事請負額契約の締結が可決されました。

▲二里公民館 鉄骨平屋建て  
703.11平方メートル

▲松浦中学校屋内運動場増改築  
鉄骨造り 629 平方メートル

## 追悼のことば

今期定例会に当り、26審議席にあなたの温容な姿を見ることができないのは悲しい限りであり、改めてこの世のはかなさ人生の無情をなげかざるをえません。あなたは口数少なく、問えども答えず、押せども引かずの感じでした。そのために、初めての人からは誤解さえうけることがありながら、決して自らを飾り、ましてや弁解など行う人ではありませんでした。あなたが特別幹部候補生だった時、すぐうしろに並んでいた同僚が銃剣を落したのをかばって、自分が落したかのようによそおい、体罰をうけたこと也有ったそうですね。これなどは、人の罰をかばい自分を飾ろうとしないあなたの性分をよく表わしている

- 市営土地改良農地開発事業による梨園造成が、昭和51年度から3年計画で、南波多町古川地区14.9ヘクタール、同高瀬地区20.7ヘクタールを施行します。
- 9月末で任期満了となる市教育委員会委員に、世戸常徳氏と古藤勝彦氏の両氏が再任の同意をえました。

※次の文は議会審議の前に述べられた追憶のことばの要旨です

と思います。近くは、昭和47年西日本各県対抗剣道大会に出場して個人優勝され、併せてその年のスポーツ賞を獲得されました。とにかく35歳で七段。しかも教師の資格は斯界最高の栄誉であります。あなたは立花台地の坂道を登りながら、常に武道館の建設をねがってこられました。今は悲しくもそれがあなたの遺志となってしまい、あとに残された我々の双肩に重たくのしかかってまいりました。短かくも充実し、無言の中にも闘志と柔軟性を秘め、青少年からひとしく敬愛された51年のあなたの生涯に合掌し、深く深く頭をたれるものであります。梶山議員、安らかにおねむりくださいそして開けゆく郷土伊万里を、この立花台地の一角から見守っていてください。

昭和51年9月3日

両殿下にお近く接してみると、極めて気安く、また気軽に何でも問いかけられ、昼食後のひとときに、皇子殿下は「伊万里のみなさんは環境によく気をつけているみたいで、仰せられた。美智子妃殿下は、伊万里が産炭地であつたことを聞かれて、「

伊万里市は、夏季の種目は無かつたが、皇太子殿下並びに美智子妃殿下のご訪問をいただいて、開催地同様の緊張につつまれた。



公職にある人・立候補予定者

## 禁止されたお祭りのもてなし

## 有権者自身もこれだけは守りましょう

公職選挙法が改正されて早くも1年になります。

今年も、今月9日の山代供日を皮切りにトンテントン祭りなどの秋祭りが各町で行われます

が、公職選挙法の改正に伴って市長や市議会議員など公職にある人とか立候補しようとする人は、選挙のあるなしにかかわらず選挙区内の人

に対し、花をつつんだり、食事や酒などのもてなしをしたり、受けたりすることは禁止されています。

有権者である私たちは、清潔な政治家を育てるため、公職にある人に酒や寄付などをねだったり、提供を受けることはやめましょう。

次のようなことは法律で禁止されましたので守りましょう。

▶結婚式の時、お祝いの金や品物を贈ること。

▶開店祝いや落成式などの時に花輪などをねだること。

▶出産・入学・卒業・就職などのお祝いに、お金や品物を贈ること。

▶町内会などの団体旅行の際に弁当やお酒をさし入れたり、バス代などの費用を負担したりすること。

▶選挙区からの陳情者などに、

食事や飲み物を出したり、おみやげをあげたりすること。

▶お祭りの時に、お金やお酒などをねだること。

市選挙管理委員会



## 市民会館行事予定

9日～11日 9時～21時

- ・洋服展示即売会（名古屋織維）

15日・30日・31日 18時～21時

- ・小型船舶免許講習会（伊万里発動機）

16日 9時～19時

- ・じゅうたん展示会（福岡親和装飾）

20日・21日 9時～21時

- ・洋服展示即売会（岐阜羽島織維）

23日 13時～19時

- ・国体ホッケー監督主将会議（市国体事務局）

31日 9時～17時

- ・立正佼成会青年部大会

## 10月3日は市民大清掃日です

(10月1日～10日大清掃旬間)

きれいなまちはあなたの手から心から

環境10月のテーマ

### 「清掃と 市民運動」

10月3日は市民大清掃の日です。第31回若楠国体もいよいよまだかになりました。遠来の選手、役員のみなさんを美しい伊万里に「さわやかに」



▶婦人会の清掃活動……国見台で◀

迎えるため、あなたも私もみんなで市民大清掃に参加しましょう。

●あなたの地区の道路の草刈り、カンナの除草、空き缶拾いをしましょう。

●空き地はいつも草刈りや除草をして、きれいにしておきましょう。

●犬は必ずつなぎ、犬の運動の時は引きづなをかけ、フンの後始末を完全にしましょう。

●家庭と事業所などは10月1日から10日までの「市民大清掃旬間」中に大掃除を実施し、蚊やハエのいない住みよい環境にしましょう。

## 若楠国体を元気に参観ください

ブラジルから  
里帰りの12人 無料健康診断

### 伊万里・有田地区医師会

伊万里・有田地区医師会（黒木 龜会長）は、若楠国体参観のため、ブラジルから訪日して市内に寄留している12人全員の無料健康診断を行いました。

医師会は、里帰りしている人たちの平均年令が60歳であり、ブラジルで診察を受ける機会がなく、長い旅の疲れなどで病気になれば、せっかくの国体参観

もだめになることを心配して健診を申し入れたものです。

9月26日と28日、医師会有志の病院施設で、胸部レントゲンや肝・じん機能検査・胃検査など11項目の検査が行われました

**診断を受けた江頭義光さん**  
(55歳) の話 ブラジルでは病気にならぬ限り10人のうち9人は病院へ行かない。健康診断

### 県民手帳 予約申込受付中

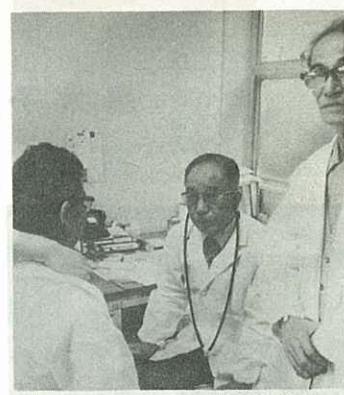
申込期限 10月30日

1977年版県民手帳・県民ノートの予約申し込みを受けています。ご希望の方は各駐在員・区長さんへ早めにお申し込みください。

個人や職場でとりまとめ直接申し込んでいただいても結構です。

- ▲ 県民手帳（ポケット型）  
(77mm×115mm) ..... 200円
- ▲ 県民ノート（手帳の大判）  
(102mm×175mm) ..... 400円
- ▲ 申込先 駐在員・区長または市役所企画課広報統計係  
(☎③2111 内線405 有放2481)が各出張所。

- ▲ 代金支払 現品と引き換えにいただきます。
- ▲ 配布 11月上旬予定
- ▲ 内容 郷土の統計資料やメートル換算表などたくさんの資料がのせてあります。



▶医師会有志の病院で診断を受ける里帰りの人

など考えられない。医師会の皆さんのお親切な診断に心からお礼を申し上げる。せひとも若楠国体を元気に参観して家族へのみやげとしたい。

### 今月いっぱい記念特別展

#### 歴史民俗資料館開館

市歴史民俗資料館が10月1日オープンしました。

開館を記念して、鍋島藩窯資料展など特別展を10月1日～30日まで開きます。

[記念特別展/鍋島藩窯資料展]

- ▲ 会期 10月1日～10月30日
- ▲ 展示内容
  - 鍋島本家所蔵品
  - 窯業民俗文化財
  - 原料・生産用具・生産工程品・陶片・文献・関係揭示物

#### 胃ガン集団検診

- ▲ 対象者 40歳以上の方（胃の手術を受けた方・妊婦を除きます。）
- ▲ 料 金 300円
- ▲ 日時と場所

写真など。

[続/鍋島藩窯資料展]

- ▲ 会期 11月3日～11月30日
- ▲ 展示内容
  - 県立博物館所蔵鍋島焼
  - 市内旧家からの鍋島焼関係資料など。
  - 民俗資料ほか

\*歴史民俗資料館の観覧は無料でどなたでもご利用できます。

なお、10月31日～11月2日は資料品入れ替えのため休館。

10月21日 柳井町公民館（大坪小校区）

22日 中央公民館（伊万里小校区）

- ▲ 受付時間 9時～9時30分
- ※胃の検診を受けられる方は、前日の午後10時以降水など口にしないでください。



皇太子、同妃殿下は、9月20日、お揃いで初めて伊万里市へおいでになりました。

大川内山窯元ご見学、向湯園ご慰問、市役所での窯業青年との懇談などを通じて伊万里市をよく知っていただいたことだと思います。

当日は、保育園児からおとしよりまで、約1万人の市民の皆

#### 巡回行政相談所の開設

国や県、市の仕事について相談したい方は気軽にいでください。無料で秘密は守ります。

- ・(道路・河川・農地・年金・保険・公害・電話・登記など)

▲日時と場所 10月19日(火)

10時~15時 市役所

▲担当者 岩本判三氏

・行政相談委員 池田日出雄氏

・佐賀行政監察局職員



さんが朝早くから市役所広場や沿道の奉迎場所へつめかけ歓迎しました。区長・駐在員・消防

団・交通安全指導員・警察署などの皆さん協力があり、事故もなく無事奉送できました。

#### 最高齢者99歳で元気いっぱい

山口さん……トマトや刺身が好物  
運動会にも出場……草野さん

竹内市長は、9月14日市内最高齢者の山口嘉市さん(99歳・松浦町中通)と草野ツナさん(99歳・東山代町脇野)を訪問し、お祝いの洋ぶとんを贈り、「ますます元気でお過しください。」と激励しました。

池田知事も、9月15日、敬老



►市長と握手する山口嘉市さん ◀



▼草野ツナさん ▲

の日に県内男性の最高齢者である嘉市さんとツナさんを訪問しました。

嘉市さんは、トマトや刺身が好物で、特に冬のヤマイモの味はこたえられないということです。また、ツナさんは、ほとんど毎日老人センターに通うのが楽しみで、先日の運動会ではタイ釣り競争に出場するなど相変わらずの若さです。

## いまも織り続けられる

## からむし織



いまも、波多津町で「からむし織」が一人のおばあさんの手



## 消防協力者に感謝状

## 西田さんら2人と3団体

市消防本部は、9月1日「防災の日」に、今年、林野が大火災になるのを未然に防ぐ止めるなど、協力いただいた次のみなさんに感謝状を贈り、その善行をたたえました。

## ◎消防協力者

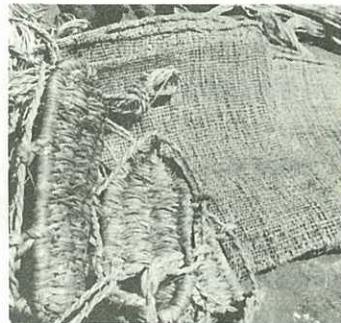
福原組（東山代町長浜）松尾允仁さん外14人 ▷下建設（有田町中部本町）下嘉則さん外35人 ▷堀田病院（大坪町六仙寺）職員および患者 ▷川久保政敏さん（松浦市志佐町浦免 西肥バス運転士） ▷西田勝信さん（二里町川東 農業） ▷川久保邦芳さん（山代町久原二区 九州パトロール警備員）

で、昔ながらのやりかたで織られています。

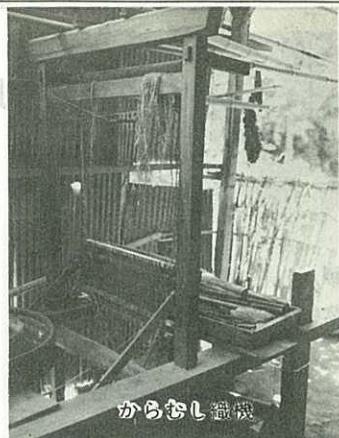
木場の末長スマさんは、92歳とは思えないほど身体も丈夫で「からむし織」を絶やすまいとただ一人情熱と根性で織り続け

てからすでに70年になります

からむし織りは、原料となる通称カンネカヅラと呼ばれるつる草を採集し、たばねて湯釜で



▶作品のぞうりと下敷き◀

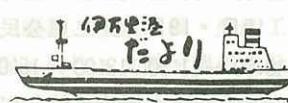


からむし織機

2時間ぐらい蒸し、3日間ワラを混ぜてねかせたあと、川でさらし、不純物を流して皮質と中の部分をはがして乾燥させます。皮質はからむし織用となりいろいろの下敷きや漁具・水切りかごなどに織られ、中身でわらじや民芸品のカゴなどを作ります。作られたこれらの品物は、玄海町や熊本からも引き合いがあり、注文に追われていますがいまでは、伊万里・唐津地方で織る人もなく残念そうです。

スマさんは旅行が好きで、年に一度の四国めぐりや老人クラブの旅行が楽しみだそうです。

スマさんの作品は、10月1日開館した歴史民俗資料館に展示されます。



8月

8月は船舶の輸出がなく、輸出入総額は、7月に比べ、100億円の減となりました。

輸出  
インドネシアへ向け、自動車やトラックなどの部品900万円です。

## 輸入

木材の8億7,300万円で南洋材が86%の7億5,100万円、米材1億2,200万円で、前月に比べ25%の減です。

## 船舶の入港

日本船6隻、外国船6隻（パナマ4、リベリア・シンガポール各1）の計12隻で、前月比1隻の減、前年同期に比べ21隻の増となっています。

（唐津税関支署伊万里出張所）

# おくんちのゴミ収集・し尿汲み取り

## 休業のお知らせ

●ゴミ収集の休業（土曜日は不燃物の収集日ですがおくんちのため休みます。なお、この日収集できない分は次週の土曜日に行います。）

### ▲休業日と区域

・期日 10月9日（土）

[河原勘次収集区域]

本町4丁目、堀町、上土井町

下土井町、蓮池町（国道の北側）

中井樋、東八谷堀、西八谷堀、

川東、大里、里、福和、楠久、

楠久津、鳴石、久原1・2・3

区、川南、向山、浦の崎

・期日 10月16日（土）

[水田優収集区域]

上黒尾町、相生町、船屋町、

上松島、下松島、脇田、栄町、

**(百日ぜき・ジフテリア・破傷風)  
三種混合の予防接種**

### 毎月第2・第3金曜日

幼児の三種混合予防接種を毎月第2、第3金曜日13時30分～14時30分まで、市役所4階大会議室で実施しています。

### ▲該当者

・1期 2歳～3歳までの幼児  
で3～8週間間隔で3回接種

・2期 4歳までの幼児で1期  
終了後1年～1年半までの間に1回追加接種

※該当幼児をお持ちのお母さんはご注意ください。予防接種の時は母子健康手帳をご持参ください。（☎③2111 内線281）

市民会館の電話は②7105

（図書館・公民館・ことぶき荘）  
歴史民俗資料館も同じです。）

### 子宮ガン集団検診

▲対象者 30歳以上の方（妊婦を除きます。）

▲料金 300円

### ▲日時と場所

10月13日 黒川公民館（牧島地区の一部も含みます。）

22日 南波多公民館

### ▲受付時間 13時～13時30分

### 犬の登録と狂犬病予防注射

▲登録料 300円 注射料 500円

### ▲日時と場所 [10月]

13日 9:30～10:00中央公民館

10:30～11:00元町公民館

11:30～12:00西円公民館

13:00～13:30大里消防詰所

14:00～14:30二里出張所

15:00～15:30東八公民館館

14日 9:30～10:00市村公民館

10:30～11:00正力坊公民館

11:30～12:00平尾公民館

13:00～13:30古賀公民館

14:00～15:00柳井町公民館

15日 9:30～10:00黒川公民館

10:30～11:00漁港公民館

11:30～12:00中通農協倉庫

13:00～13:30木起神社

14:00～14:30木須東公民館

15:00～15:30立目公民館

### 献血にご協力を!!

►日時 10月28日（木）

10時～15時

►場所 ユニード前駐車場

►主催 伊万里ライオンズクラブ・伊万里青年会議所

# トンテントン秋祭りは

10月15・16・17日(金・土・日)

●おくんちのみやげものは  
廃止しましょう!!  
(伊万里市新生活運動連絡協議会)

▲家庭では同和教育をどのようにすすめたらよいか。

同和教育は、基本的には人間を大事にし、一人ひとりの人権を尊重する教育で、人間としての正しい生き方を教える教育です。つまり、このことは差別を許さぬ（差別しない、差別されない）人間づくりの教育だと思います。

このような人間づくりの教育は、小さい子どもの時から日常生活の中で、親によって意図的に無意図的に行わなければ効果を期待することはできません。

家庭における同和教育は、人間形成の土台になる教育だと思います。

このためには、親自身が……

①部落問題や人権問題について進んで学習を深め、正しい認識をもつことが大切です。親が間違った考え方やあいまいな態度では教育はできません。子どもは学校でも部落問題について学習をしています。子どもの質問に対しても、間違いを教えたりかくしたり、逃げたりしないで正しく答えきる親になってください。子どもの前で「あそこは自分達と違うところだ。あそこの人は恐ろしい、うかつにものもいえない。あそこの子どもと遊んではいけない」など、差別を肯定したり助長したりするような言動をしていないか反省してみましょう。

②親自身が、自分の中にある差

別や偏見の心を取り除くことが必要です。そのためには、自分の暮らしや仕事を通して身のまわりにあるいろいろな差別を掘り起して、その差別はどこからどうして出てきたのか考えてみましょう。

- ・私達の身のまわりにはどんな差別があるか。
- ・差別（軽べつ、のけもの、恥かしめ……）を受けたことはないか。
- ・他人を差別したことはないか。
- ・これまで、因習や偏見にとらわれ、権力にまかれて生活していることはないか。
- ・世の中の不合理や矛盾に気付

## 同和問題に取り組むために

(14)

きながらそれに無関心でいることはないか。

- ・人の不幸を見て自分が喜ぶような心はないか。
- ・自分より少しでも下のものを見つけて上に立とうとする心をもっていないか。
- ・あの人よりました、あの人の思いをすればという気持で自分の苦しみやみじめさを、あきらめなぐさめるという態度はないか。
- ・非民主的な好ましくない言葉や態度をとっていないか。
- ・子どものくせに、女のくせに、嫁のくせに、年寄りのくせにななど。

親自身が正しいものの見方、考え方を養い、何が差別であるかを鋭く見抜く力を身につけて子ども達と話し合い正し合って差別をしない、差別を許さない家庭づくりをやっていきましょう。

- ③同和教育は家庭の民主化からといわれますが、家庭でのしつけの目標を考えてみましょう。
- ・人間はみな平等で一人ひとりがかけがえのない存在である。
- ・自分の人権を絶対に侵してはならない。
- ・話し合いの輪を広げお互いの立場をよく理解し協力する。
- ・自分でよく考え何ごとも主体的に責任をもってやる。
- ・「なぜ」ということを考え正しいことははっきりと主張し勇気をもって実践する。

同和教育をタブー視しないで積極的に子どもや家族との話し合いの輪を広げましょう。そして、具体的な生活の中で同和問題と自分とのかかわり合いを考え、自分の課題として取り組んでいきたいと思います。部落差別をなくすことは、真の民主主義社会をつくりあげることであり、結局自分の生活を高め自分の幸せにつながることになるのです。

私達はもう一度、みんなが幸せに生きる社会とはどんな社会か。そのような社会をつくりあげるためにはどうしたらいいかをみんなで考えてみたいと思います。

# 創業60周年を迎えた簡易保険

10月1日生まれの赤ちゃんに記念品

郵便局の簡易保険は、大正5年10月1日から無診査、月掛集金を特徴とした国営の生命保険として創設され、今年で60年を迎えました。

現在、総加入件数は5,000万件、契約高28兆円、資金総額は7兆円を超えていました。

この簡易保険は、加入者の大切な財源として、市町村などの

## くらしのニュース

### クリーニング

#### ……紛失したスカート

(相談内容) スカートをクリーニングに出したところ、紛失したらしく、わからないという返事でした。引換え伝票をもらっているので調べて欲しい。

(結果) 店側が、一方的に「弁償をクリーニング店80%、消費者20%負担ではどうですか」と申し出たため、消費者も納得できず、相談者と店との話し合いで賠償基準に基づく賠償額100%・7,500円を、新調する洋服店へ店から支払ってもらうことで解決しました。

一災害時のお問い合わせは

#### ③1119番へどうぞ

市消防署は、庁舎落成と同時に「テレホンサービス」を行っています。

火災の発生・台風・水害などのお問い合わせにご利用ください。

地方公共団体をはじめ、公社・公庫・公団など政府機関に融資されています。

市には、現在まで8億8,100万円が融資され、大川中学校の屋内運動場や松島町下水路、市道長谷～脇田線街路事業の建設など、生活に直接結びついた身近な生活環境の整備に役立っています。また、郵便局は、簡易保険60周年を記念して、10月1日誕生の赤ちゃんに記念品を贈ります。どうぞ伊万里郵便局

## 市民のページ



きょうもあしたもしあわせを！

保険課までお申し出ください。  
(電話⑧3490)

## 4S会が除草奉仕

### 国見台野球場の清掃に一役



伊万里信用金庫の若手職員で結成している4S会(立石重敬会長=47人)の皆さんのが、9月4日、国見台野球場内で除草作業を行いました。

同会は、団体が開かれる球場が草ぼうぼうでは、全国から集まってる選手に申し訳ないと除草作業を思い立ったものです。立石会長は「今日は全員参加です。今後も班を編成し、団体が開かれるまで土曜日の午後行

うつもりです。」と話してくれました。

#### 利率が有利になる

#### ○の手続き

一お確かめください  
あなたの定額貯金証書一  
郵便局は、昭和49年9月23日以前に預けた方の定額貯金について、現在、預入時の利率よりも高い利子を適用するための手続き(○の手続き)を取り扱っています。ハヤメに郵便局へ。

(電話⑧3290)

# 記念切手とスタンプ押印

## 国見台に郵便局臨時出張所

郵便局は、10月24日から開かれる若楠国体に合わせて、10月25日から国見台陸上競技場内に

臨時出張所を設け、記念切手の発行などを行います。

▲開設期間 10月25日～28日

▲ 取扱時間 9時～16時

\*記念切手発行 10月23日から

・料金 1枚20円

(発行部数に制限があります  
ので早めにお買求めください)

### ▲記念通信日付印<スタンプ>

- ・ホッケー トンテントン祭り  
にホッケーのシンボルマーク
  - ・軟式野球 古伊万里焼とその  
作成様子に軟式野球のシンボ  
ルマーク

次の方からご寄付をいただきました。厚くお礼申上げます。  
◆香典返しを寄付  
。尾形ムツ（立花町一六〇）  
四 亡夫庄蔵  
◆篤志寄付  
。五千円 松尾ティ（立花  
町渚）  
。参千八百円 市役所七隈  
会  
社会福祉事業費へ  
◆香典返しを寄付  
。山口満男（松浦町中の原  
亡父竹次）  
。原 国男（大川内町吉田  
亡三男良人）  
。梶胡蝶（立花町東円蔵  
寺 亡夫信雄）  
。松尾貞雄（松浦町東分  
亡母カツ）  
。山口アサノ（南波多町古  
里 亡夫平山幾治）  
。池田静枝（二里町古子  
亡母トクヨ）  
。小島實男（黒川町浦分  
亡母トメ）  
。草場金一（黒川町奥野  
古町 亡父雪松）  
。亡父金男）  
。松田キクエ（瀬戸町中通

◆ 篤志寄付

- 。立石 登（東山代町脇野亡父勘次）
- 。古賀ナツノ（山代町城亡夫徳次）
- 。池田 司（伊万里町上十井町 亡二女頌子）
- ◆ 篤志寄付
- 。五千円 小笠原ハル（大川内町大川内山）
- 。五千円 前田恵子（山代町西分 病氣見舞返し）
- 。参千五百円 牧野敏昭（伊万里警察署経由）
- 。壹万円 奥村正辞（大川町井手口 亡母祥月命日）  
（累計三〇九万三八七〇円）
- ◆ 教育振興奨励基金  
◆ 香典返しを寄付
- 。中島ミネ（瀬戸町本瀬戸亡夫勘三）
- 。小島實男（黒川町浦分亡母トメ）
- 。中尾義三（山代町久原二区 亡父岩一）  
(累計八九六万六・五六六円)
- 。中島紘一（新天町六五四）  
体育振興奨励基金へ  
◆ 香典返しを寄付
- 。梶胡蝶（立花町東四藏寺 亡夫信雄）  
◆ 篤志寄付
- 。壹万円 中島スポーツ店  
中島紘一（新天町六五四）

◆ 篤志寄付

○ 五万円 立花簡易郵便局  
長 田中達則（立花町一六〇四一）開局記念として  
。五千円 匿名

消 防 署 へ

◆ 香典返しを寄付

○ 光田勝人（大坪町白野  
亡父清）

◆ 篤志寄付

。ゴムの樹 壱本 鳥山徳次  
(木須町木須西)

交通遺児救済資金へ  
◆ 篤志寄付

。堀万円 東山代町青年団  
里支部長 江口正人

市民病院建設資金へ  
◆ 香典返しを寄付

。原 民夫（山代町楠久  
亡妻久子）

東山代公民館建設資金へ  
◆ 香典返しを寄付

。松永豊彦（東山代町東大  
久保 亡妻美雪）

。西原幸広（東山代町里  
亡母ツヤ）

。立石虎次（東山代町脇野  
亡祖母トミ）

◆ 篤志寄付

。二万円 福田満男（東山  
代町脇野 病気見舞返し）

（昭51・9・17現在）

# ことものペーパー

まいにちゆうりょうこ  
毎日優良子ども会で受賞

はたつちょうつついこ  
波多津町筒井子どもクラブ



波多津町筒井の子どもクラブ（松尾司育成会長=41人）は、第12回の毎日優良子ども会（毎日新聞社主催）で、社会奉仕などの活動がみとめられ県下第一となり、11月1日、表彰されることになりました。筒井子どもクラブは、昭和21年に小学生を対象に少年団を結成、

団体活動と社会奉仕の精神を培い協調性に富んだ人づくりに取り組もうと発足しました。

昭和30年には中学生を加え、子

こくたいしゅうきたいかい

## 国体秋季大会まであと24日

せんしゅ  
むか  
国体選手をあたたかく迎えよう

こくみんたいいくたいかい  
第31回国民体育大会の秋季大会  
こんづか  
は、今月24日、佐賀市の県総合運動場陸上競技場での開会式を皮切りに、県内21市町村で一せいに開かれます。

国民体育大会は、昭和21年11月1日から3日間、京都を中心に西宮や大阪・橿原で開かれたのがはじめてで、広く国民の間にスポーツを振興して、その普及・発達とアマチュア精神を高め、あわせて健康と生活を明るくするために開かれるものです。

伊万里市では、25日から28日まで、ホッケーは国見台陸上競技場と国見台体育館前にできた補助競



▶ 松尾 司育成会長

どもクラブと改称し、現在まで子ども会新聞の発行・親子ソフト・バレー・ボル大会・地区内の大掃除・映写会・水難救助訓練などの活動を続けています。

特に、子どもクラブだけの活動ではなく、毎月第3土曜日に役員会と親子例会を開いて目標をたて反省を行い、常に親と子が共に語り合う場として30年間も続けられています。お互いの善行をたたえ合など、笑顔で明るいあいさつ運動もすっかり定着しています。

また、クラブ活動には青社会（市丸和利会長=26人）のバックアップも見逃がせません。

なお、筒井子どもクラブは、51年度文部省委嘱の青少年地域活動（ふるさと運動）の指定をうけ、3年間この運動に取り組みます。

技術。軟式野球は、国見台野球場

伊万里商業高校・国見中学校・伊万里高校で開きます。

市内からは、ホッケーに成年男女・少年の部は、伊万里商業高校男女。軟式野球には、伊万里少年軟式野球クラブが国体の選手に混じって出場します。

試合の日時や場所・組み合わせなどは、国体特集号でお知らせします。

また、29日には、国体自転車ロードレースが午前8時に武雄市をスタート、若木・松浦・伊万里・黒川・波多津を経由し、玄海町を折り返すコースで行われます。



### 大会マークの由来

国民体育大会のシンボルである炎のマークは、昭和22年、片柳忠雄さんが考案出したものです。炎が右に30度かたむき、これを直径の10分の1幅の円の帯で囲んだものが正式です。

このマークを描いた大会旗が国体旗として制定され、石川県で開かれた第2回国民体育大会から使われています。